

## 経済倶楽部便り

◆東京◆ 6月もホールでの講演会はすべて中止し、オンラインによる動画配信に切り替えました。講師の先生には会議室で座談形式の講演をして頂き、それを録画して配信しています。

視聴期間は2週間ですから講演会と違い、その間は何回も視聴出来ます。今後の方針としては通常のホールでの講演会もオンラインで配信してゆくこととしました。この方式なら、気温の高い時期や真冬の天候の厳しい時期でも会場に出向かずに視聴出来ます。このため、体調に不安のある方や用事が重なる方にとっては利便性の向上になることは確実です。

新会員を紹介します。4月の未掲載分は日経印刷社長の廣瀬智氏、5月が日本投資環境研究所社長の熊谷泰治氏、同専務の眞武尚史氏、6月が日双日総研社長の坂井一臣氏、細田協佑社取締役の松尾卓氏、帝人専務の園部芳久氏です。8月の定例講演会は休会となり、9月4日からの再開となります。

◆中部◆ 名古屋は講演会への参加人数が少ないこともあり、6月から通常の講演会を再開。お呼びした講師の一人は拓殖大学海外事情所教授の富坂聰氏で中国の最新情勢について講演頂きました。コロナ対応などを例に統制システムの中国が混乱する民主主義の米国を一時的にも凌駕する可能性があると話されました。8月の講演会は休会となります。

(日暮良一)